

とどろき

田 検 小 学 校 だ よ り
令 和 5 年 7 月 20 日 (木)
宇 検 村 立 田 検 小 学 校

体験が育むもの

校 長 平 山 晋

大きな問題や事故等も無く、1学期を無事終えることができました。これはひとえに、保護者や地域の皆様の御理解、御協力、見守りのお陰です。ありがとうございました。これから始まる夏休み期間も、子どもたちが安心・安全に過ごせますよう、皆様の温かい見守りや御指導をよろしく願いいたします。また、何かお気付きの点や気になること等がございましたら、遠慮なく学校へ御連絡ください。

さて、いよいよ子どもたちが楽しみにしている夏休みが始まります。子どもたちは、この1学期間、勉強や運動、委員会や係活動など、毎日一生懸命過ごし、一人一人成長できたように思います。終業式の日に持って帰る通知表には、子どもたちの頑張りや成長が記されていますので、それらを認め、いっぱいほめてあげてください。そして、夏休みの過ごし方について家族で話し合い、頑張っている様子を毎日見届けてあげてください。夏休みとは言っても、保護者の方々は、日頃と変わらず仕事等でお忙しいこととは思いますが、時間を見つけて、少しでもお子さんと関わっていただけたらありがたいです。よろしく願いいたします。

教師になって多くの子どもたちと関わっていると、子どもの時の体験は、本当に大切だと思うことがあります。私の子どもの頃のことを少し御紹介します。

私の父は郵便局員をしながら、母と共に農業(米、茶、柑橘類の栽培)や杉・檜等の栽培などをしていました。私たち子どもは、帰宅後や土日曜、長期休業中などには、その手伝いによく駆り出されていました。草取りや畝立て、稲刈り・脱穀、茶摘みやポンカン等の収穫、樹木の枝打ちや間引きなど、いろいろな作業を体験しました。おかげで、ねじり鎌や鎌、鋏、のこぎり、なた、草払い機やチェーンソー等の使い方に慣れました。また、作物や樹木を育てる上で大切なことなど、多くのことを学びました。さらに、父は、作業で使う道具の手入れ、機械の修理、棚などの木工製作など、多くのことを自分でやりこなす人でした。私はそれを傍らで見ながら手入れのコツや機械の仕組みなどを教えてもらうのが好きでした。高校生になる頃には、自分でも手入れや修理のまねごとをやっていました。

また、私たちいろいろな所に連れて行って、自然のことについて、教えてくれる人でもありました。川や海での生き物の生態や捕まえ方、山の木の実(ヤマモモ、アケビ、ムベ、ヤマグリなど)の熟す時期や採り方、イノシシやムジナなど山の動物の生態など、数え上げればきりがありません。同時に父は、自然に対し畏敬の念をもつことも教えてくれました。川や海、山にはそれぞれ神様がいて、皆を見守ってくださっていること(自然の不思議な力)、そのおかげで豊かな自然があり、その恩恵を自分たち人間が受けていることなど、小さい頃から繰り返し繰り返し話してくれました。

これらの体験は、私が社会人として、教師や父親として生きていく上で、大変役に立ちました。たとえば草花や野菜の栽培、草刈り等の環境整備、壊れた学校備品の簡単な修理、木工製品作りなどのほか、社会科や理科の授業で農業や自然のことを学習させる際の体験談や自然界の繋がりの話など、自分が子どもの頃に体験したことも含めながら、行うことができました。私の話に、子どもたちは大いに興味を示してくれました。私の父のようなことは、私と同年代の方々のお父様であれば、同じようにされていたことと思います。ですから、私が特別な体験をしてきたとは思っていません。しかし、最近の子どもたちは、いろいろな制約やほかにやるが増えていること、両親の忙しさ等で、経験できることが少なくなっていると思います。経験ができていれ

ば、今よりもっと多くを学び、楽しいことやできることなども増えていくのではないかと思います。どんな小さな体験でも、学ぶことはあります。だからこそ、今しかできない体験をいろいろ積ませてあげてほしいと思うのです。

特に長期休業中は、いろいろな体験を通して心身を豊かにさせる絶好の機会です。有意義な夏休みになるよう、一つでも多くの経験を積ませることができるように、御配慮ください。

出校日及び2学期の始業式の日、全員の子もたちが元気に登校し、いろいろな体験談を話してくれることを楽しみにしています。

学校閉庁日のお知らせ

8月14日(月)～16日(水)

鹿児島県教育委員会は、質の高い教育を持続・発展させるために学校における業務改善を推進しており、夏季休業中の8月1日から8月17日までをリフレッシュウィークとして設定しています。この方針に基づき、本年度宇検村では、8月14日(月)～16日(水)までの3日間を「学校閉庁日」といたしました。この期間は、学校職員は不在となり、施設開放も含めて全ての業務をお休みとさせていただきます。このような取組を通して学校で働く教職員1人1人が意欲と能力を最大限に発揮し、学校教育がさらに充実するよう教育活動に取り組んでまいります。保護者・地域の皆様のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。



【8月】 8月・9月の行事予定

- 1日(火) 出校日
- 11日(金) (祝)山の日
- 13日(日) **ウヤフジ(御先祖)感謝の日**
- 14日(月) 学校閉庁日(～16日)
- 15日(火) 宇検村戦没者追悼式(10:00～やけうちの里)
- 21日(月) 出校日 小中合同職員会議(体育大会関係)
- 【9月】
- 1日(金) 始業式 心の教育の日 安全点検日
いじめ問題を考える週間(～9日)
- 5日(火) 委員会活動
- 7日(木) 身体計測(5・6年) ALT 来校
- 8日(金) C校時 学校保健委員会(全児童・保護者) 学級PTA
- 9日(土) C校時、土曜授業日 6年生学年レクリエーション
- 11日(月) 学校図書館蔵書点検(～15日)
- 12日(火) 体育大会合同練習(中学校) 硬筆教室(17:00～)
- 13日(水) 体育大会合同練習(中学校)
- 14日(木) 身体計測(3・4年) ALT 来校
- 15日(金) 体育大会全体練習(小学校)
- 17日(日) **ウヤフジ(御先祖)感謝の日**
- 18日(月) **(祝)敬老の日**
- 19日(火) 体育大会小学校練習① 体育大会予行②～③
- 21日(木) 体育大会準備(5・6年) ALT 来校
- 22日(金) 身体計測(1・2年)
- 23日(土) **(祝)秋分の日**
- 24日(日) 小中学校合同体育大会
- 25日(月) 体育大会振替休日
- 26日(火) 硬筆教室(17:00～)
- 28日(木) ALT 来校



学校行事から

第1回心の教室 令和5年6月30日(金)



全校児童を対象にスクールカウンセラーの青木聡美先生による「心の教室」が行われました。オープンスペースで画用紙に好きな絵を書く活動を行い、自分の心と向き合う時間になりました。

七夕集会 令和5年7月4日(火)



2本の竹に飾った願い事を学年代表が発表したり、図書委員会の子どもたちが七夕に関するクイズをしました。

校内水泳大会 令和5年7月8日(土) 村総合運動公園プール



保護者の皆様に見守られながら、校内水泳大会を賑やかに開催できました。1年生から6年生まで、みんな元気に楽しく、それぞれが自分で決めた目標を目指して頑張りました。温かい御声援や、大会終了後の片づけの手伝い等ありがとうございました。

バイオリン鑑賞会 令和5年7月11日(火)



世界的なバイオリニストの佐藤美代子さんが昨年に引き続き来校され、鑑賞会が行われました。最後は本校の校歌を弾いてくださいました。

着衣水泳 令和5年7月11日(火)



着衣のまま水に入ると動きにくいことやペットボトルやビニル袋等を使って浮く方法などを学びました。

英検合格
おめでとう

5級 三谷日洋
竹下拓人
3級 徳永めい



3・4年総合的な学習・パネル贈呈 令和5年7月19日(水)



奄美野生生物保護センターより講師をお招きして、干潟とそのはたらきについて学習した後、メヒルギの苗を植え替えを行いました。子どもたちの植えた苗は、もう少し大きくなるまで育てて、村内のマングローブ再生地(枝手久島の予定)に移植されるそうです。また同日、元山村長が来校され、日本経済新聞に掲載された、本校児童がモデルとなった環境保護をテーマにした写真パネルの贈呈が行われました。

楽しい夏休みにするために各家庭でも次のことについて御確認・御指導ください。

- 不審者に対し、「いかのおすし」(行かない・乗らない・大声で助けを求める・すぐにげる・知らせる)を忘れずに。
- 午前10時までは友達を誘ったりせず、朝の涼しい時間帯は学習に集中して取り組みましょう。
- 水難事故には十分注意しましょう。子どもだけで海や川に遊びに行ったり、泳いだりしません。責任のもてる大人と一緒に行きましょう。
- 外出する際には、行き先、誰と遊ぶか、帰宅時間をきちんと家の人に連絡して、許しをもらってから行きましょう。
- 夏休みの期間内に歯の治療など、治療が必要な場合は済ませておきましょう。

